

本当はあれも
これも伝えたい

特集 広報こぼれ話

広報記事のサイドストーリーや、取材を受けたくださった方の後日談など！広報担当が胸の内を温めてきた「こぼれ話」のいくつかを皆さんにお伝えします。



平成26年度11月号

episode1

未来へつながれ！「までい牛」

菅野村長と紙上対談していただいた佐藤聡太さんの現在進行中の話題です

カットステーキに温野菜を添えました。150食はおよそ2時間で完売



1月10日「弥生物産展」にて

佐藤聡太さん(前田・八和木)は、昨年、千葉県山武市に何度も足を運んでいます。村から約140頭の黒毛和牛を運び出し、現在も飼育を続ける小林将男さん(関沢)の牧場を訪ね、作業を手伝い、自分たちができることは何かを考えてきたのです。村の復興の一翼を担いたいと、昨年度の広報で語ってくれた聡太さん。その思いを形に表し始めていました。

「村の誇り、飯館牛を再興させたい」。聡太さんは、「村のために何がしたい」と考える「までい大使」の大内彩加さん

(草野)、佐藤駿さん(前田・八和木)、久保内由衣さん(大久保・外内)ら同世代の仲間と、聡太さんの通う東京大学大学院の学生12人で「までいラボ」を結成します。

アイデアを出し合って準備を重ね、1月、同大農学部イベント「弥生物産展」に出展。将男さんの牛肉「までい牛」を販売しました。「までい牛、おいしい」。食べた人は皆、その味の違いに目を丸くしていました。

プロジェクトはこれを足掛かりに、5月14・15日開催の同大「五月祭」へと展開します。



までいラボの皆さん



大内彩加さん 受賞おめでとう

「村の良さを広めたい」と、昨年6月「までい大使」に就任した彩加さん。その本業は、舞台やテレビで活躍する女優さんです。11月に開催された映画製作の競技会「48HFP東京大会」にチーム「七夕」として出場し、見事主演女優賞を受賞しました。

※48HFP 制限時間48時間で制作する短編映画の国際大会。世界各都市の大会で代表作品が選ばれます。

作品動画URL
<http://www.48hourfilm.com/tokyo-jp/films/11643>



将男さんが黒毛和牛を育てる「小林牧場」にて

特集 「本当はあれもこれも伝えたい広報こぼれ話」 P3

復興を歩む vol.8 P6

特集
平成28年飯館村成人式 P12

村から課から係から

教育のページ
北塩原雪っこ体験ほか P8

考えてみっぺ、村の学校
学力・学習状況調査から
教育コラム P9

ほけんとふくし
子育て支援センター「すくすく」ほか P10
こころの健康コラム

報告のページ
防犯カメラシステムほか P11

報告のページ
入札結果ほか P16

HOPES ホープス
つくってたべよう
こころのぼけっと P17

いいたて便り
うつくしまコレクションほか P18

つながるアルバム P20

皆さんの声をお聞かせください P22

いいたて歳時記
ひとのうごき
編集後記 P23

仲間とともに
いいたて茶友会 P24

2月号の目次



飯館村デジタルアーカイブから 費用を出し合い住民が建てた白石・菅田地区のバス待合所にて(昭和58年2月)